



2020年12月24日

各 位

上場会社名 株式会社東武住販  
 代表者 代表取締役社長 荻野 利浩  
 (コード番号 3297)  
 問合せ先責任者 取締役管理部長 河村 和彦  
 (TEL 083-222-1111)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年7月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2021年5月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2020年6月1日～2020年11月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,300	180	180	120	45.08
今回修正予想(B)	4,007	315	314	218	81.55
増減額(B-A)	707	135	134	98	
増減率(%)	21.4	75.2	74.8	81.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年5月期第2四半期)	3,357	206	204	139	51.55

### 修正の理由

当社は、新型コロナウイルス感染症のわが国経済へ与える影響が2021年5月期第2四半期まで残るとの前提で、業績予想を開示いたしました。

しかし、前期から積極的に中古住宅等を仕入れたことにより、自社所有不動産の品ぞろえが豊富であったことに加え、リモートワーク(在宅勤務)の普及により顧客の志向が集合住宅から戸建住宅へ向かっていることから、2021年5月期第2四半期の自社不動産の販売件数が当初予想の205件を46件も上回り、251件となりました。

結果として、2021年5月期第2四半期の売上高は上記の通り当初予想を上回る見通しであります。また、営業利益、経常利益及び四半期純利益につきましても、売上高が当初予想を上回ることから、当初予想を上回る見通しであります。

なお、2021年5月期通期予想につきましては、2021年5月期第2四半期の中古住宅等の仕入れが202件と当初予想の213件を下回っているほか、新型コロナウイルス感染症の感染の再拡大がわが国経済に与える影響を見込みがたいことから、据え置くことといたします。

以上